

み と ひと

清水幸子さん
押し花サークル
「マロニエ」代表



小さな草花で、地域から 世界へ、ほほえみを広げる

楽しくおしゃべりしながら、押し花作品を作るサークルが「マロニエ」です。

押し花を始めたのは、けやきコミセンで花の手入れをするボランティアを始めたのがきっかけでした。

花の世話をしていると、今度はそれを長く楽しめる押し花にしたいと思うようになり「マロニエ」を立ち上げました。色鮮やかにできた押し花の配置をデザインし、作品に仕上げます。するとそれを見た方々からお声がかかり、地域の外にも活動の輪が広がっていききました。

中でも東日本大震災の折に、被災した石巻市などで子供たちと一緒に押し花を作ったことは貴重な経験となりました。被災された方々の心を少しでもいやすことができ、押し花を始めてよかったと強く感じました。

現在マロニエには中国出身の方も参加。カナダなど海外にも作品を紹介していただいたり、花を通してますます世界が広がっています。



むさしの 緑・環境の情報誌
みちまちみどり Vol.31

発行 / 武蔵野市
制作 / 一般社団法人グリーンボード
商用・非商用を問わず、無断転載、複写、転用を禁じます。



◎表紙写真
大師通り公園
武蔵野市関前 3 - 40

Vol. 31
2019 spring

むさしの 緑・環境の情報誌

み ま み と ま ひと ち ち

特集

トキメキの春には
どこに行く？



桜と鶴、そして茜色の空のグラデーション。日本の美を表現したタビストリー。

われを捨て
またわれ拾ふ
さくらかな
＊



花咲く前の桜の枝で染めたスカーフ。自然の微妙な色彩をうつしとったような色合い。

澤田倭文子（さわだ・しずこ）さん
東京都出身。1992年「鎌倉雪ノ下画廊」にて草木染めニットで初の個展。1999年「光風会展」に染織の作品としてタビストリーを初出品、初入選、以後現在に至る。2007年スウェーデン国王夫妻来日際に桜の草木染めストールを献上。ドイツ、フランスなどヨーロッパでの個展の他、今年5月にはアメリカ・ニューヨークでの個展も。



草木染めというのは自然界にある天然の染料を使った染色のこと。植物だけでなく昆虫や貝殻などからも染料は抽出される。染色の材料は身の回りのあらゆる場所にある。

毛糸や絹の染色と織りを手掛ける澤田倭文子さんは、これまでに様々な植物と向き合ってきたが、中でもこだわり続けているのが桜である。また澤田さんは俳句にも造詣が深く、上梓された句集にも桜にまつわる句が多い。

ところで“桜で染める”というと、花びらを使うと思う方が多いのではないだろうか。

じつは使うのは枝。それも剪定して捨てられるような細いひこばえなどを集めて用いる。ひこばえとは、樹木の下部から伸びてきた徒長枝のこと。勢いがある若い枝だから、そのままにしておくと木の養分が取られてしまう。だから剪定して取り除かれることが多い。その切って捨てられるような枝から、目の覚めるような美しい色が生まれるのだ。

澤田さんが初めて桜染めを経験したのは秋だった。10月の桜の

枝を煮出して染液を作ると、色は茶色になった。だから桜の枝染めというのはこういう色になるのだと思いこんでいたという。

それからしばらくして、生活に大きな変化が起こる。父と姑の同時介護が始まったのだ。忙しい日々のちょっとした合間にも作品の制作は続け、それが支えになっていたという。しかし介護生活から解放された時、心身ともに虚脱感に襲われてしまう。

そんなある日、いただいた春の桜の枝で桜染めを試みた。秋の枝と違って、煮出していくうちに液が鮮烈な赤色に変化した。

「血のように真っ赤な色でね。それが桜の生命の証のように見えて、思わずワーッと声が出たの」。その染液で染めた布は優しいピンク色になった。

「まるで桜の一生をうつしていると思いました。自分の心が元気いっぱいの時だったら、これほどの感動を覚えたかどうかわかりません」。

疲れ果てた心が桜に救われたような気がした。これをきっかけに、ますます桜にのめり込むことになったという。

.....

草木染めは同じ材料、同じ手順で染めても、その時々によって違う表情を見せる。季節、温度、水など様々な要素が絡み合い、まったく同じにはならないようだ。化学染料のような色の安定感は望めないし、くっきりした強さはない。その代わり人に寄り添うやさしさと深みのある色が特徴だ。

草木染めは染め上った時は6割の状態、と澤田さんは言う。時を経るうちに表面の色素が抜けて「色落ち」していく。経年変化である。それを「色が褪せる」と取るか「色がこなれていく」と取るかは受け止める側しだい。その変化を育てるのは作品を所有する人の仕事である。

「作品を仕上げて、それを求める方にお渡しするとき、あとの4割を上手に育ててね、と願いながらお渡しするの」。大切な子どもを手離すような思いを込めて、澤田さんは言う。



春の開花前の桜の枝を集めて煮出していくと、真っ赤な液が抽出される。そこへ先に媒染を施した布を浸し30分ほど煮染めする。そのまま布が空気に触れないようにして冷ましながら一晩おく。取り出した布を干すと淡いピンク色に染め上る。季節によってはオレンジ色が強く出ることもある。



草木染めのスカーフ。左からペパーミント（生葉）、スオウ（乾燥）、クルミ（果皮）、ヤマワサビ（生葉）、サクラ（枝）、ハス（生葉）、アイ（生葉）。

小金井公園あたり

サクラ（多種）、ツバキ（多種）、サザンカ、サンシュユ、ロウバイ、マンサク、モクレン、コブシ、ハナミズキ、ヤマボウシ、ウメ、ヤマブキ、アシビ、ミツマタ、トサミズキ、ヒュガミズキ、ハナモモ、ハナズオウ、ライラック、フジ、レンギョウ、ジンチョウゲ、ユキヤナギ、コデマリ、トキワマンサク、オガタマ、ドウダンツツジ、エゴ、タイザンボク、ホオ、カイドウ、ツツジ、センダン、アベリア、カルミア、シャクナゲ、クチナシ、シモツケ、ユリノキ、ハクウンボク、ナンテン、ムクゲ、ゲッケイジュ、エニシダ、ヒメリンゴ、トチ、シャリンバイなど

トキメキの春にはどこに行く？

武蔵野、春に木に咲く花マップ

草木が華やかになる春のまち。

庭の春の気配も感じながらの散歩は

いつもの道でも、ウキウキ、ワクワクするのはなぜだろう。

市内の春に木に咲く花のスポットをご紹介します。

武蔵野中央公園、パークタウン、市役所あたり

サクラ、ツバキ、コブシ、モクレン、ハナミズキ、ヤマボウシ、ジンチョウゲ、サザンカ、ユキヤナギ、レンギョウ、ヒュガミズキ、アセビ、コデマリ、ロウバイ、オガタマ、タイザンボク、ハナカイドウ、ボケ、エゴ、シジミバナ、ヤマブキ、ミモザ、ミツマタ、オガタマ、サンシュユ、トキワマンサク、ユリノキ、ウグイスカグラなど

木の花小路公園、扶桑通り南公園あたり

サクラ（多種）、ツバキ（多種）、ダイトウチャ、ミツバツツジ、ボケ、シロバナネム、キンケイ、コブシ、ハンカチノキ、ヤマブキ、シロヤマブキ、マンサク、サンシュユ、レンギョウ、アシビ、ネコヤナギ、ユキヤナギ、コデマリ、シジミバナ、バйкаウツギ、ウグイスカグラ、ヤマボウシ、カンレンボク、イタヤカエデ、ツツジなど

吉祥寺の杜宮本小路公園あたり

サクラ（多種）、モクレン、アシビ、タイザンボク、ユリノキ、シロヤマブキ、ヤマブキ、ナンテン、ウメ、シキミ、クチナシ、ドウダンツツジ、アベリアなど

井の頭恩賜公園あたり

サクラ（多種）、ツバキ（多種）、サザンカ、マンサク、サンシュユ、ロウバイ、ウメ、コブシ、ハナミズキ、モクレン、クチナシ、ヤマブキ、アシビ、ミツマタ、フジ、レンギョウ、ジンチョウゲ、ユキヤナギ、コデマリ、ドウダンツツジ、ボケ、タイザンボク、ホオ、ツツジ、ヒメシャラ、シロヤマブキ、トサミズキ、サルスベリ、グミ、トチ、カルミア、ヒベリカム、ツリバナ、マユミ、シモツケ、ハクチョウゲ、ヒツパタゴ、ソヨゴ、ヒラギナンテンなど

神田川上水あたり

サクラ（多種）、ツバキ、レンギョウ、ドウダンツツジ、ヒベリカム、ムクゲ、コデマリ、シャリンバイ、サザンカ、シダレモモ、ハナミズキ、フジ、ロウバイ、ウメ、シロヤマブキ、ヤマブキ、グミ、ユキヤナギ、ツツジなど

上水南公園、仙川緑地、サンヴァリエ桜堤あたり

サクラ（多種）、ツバキ（多種）、ハナミズキ、ミツマタ、タイザンボク、ハナモモ、ヒュガミズキ、ロウバイ、マンサク、サンシュユ、モクレン、コブシ、レンギョウ、カルナなど

※1：本マップは、公共の緑地にある桜と椿を中心に紹介しています。

※2：マップ上の桜と椿のイラストはデザインとして楽しんでもらうものであり、樹種による違いや本数を示しているものではありません。

※3：数年前からの調査ですので、倒木などによる状況変化の可能性がありま。

※4：道から見える民有地の桜と椿も含まれています。敷地内には許可なく入らないで下さい。

三谷公園、玉川上水あたり

サクラ、シダレザクラ、ナツツバキ、ヤマブキ、アジサイ、ウメ、ツツジ、アセビ、トキワマンサク、ヤマボウシ、ツリバナ、エゴ、マンサク、ソヨゴ、トサミズキ、コムラサキ、ハナズオウ、サザンカ、コデマリ、クチナシ、モミジ、ヒベリカム、ドウダンツツジ、モモなど

もくれん公園

ハクモクレン



境南中央公園あたり

サクラ（多種）、ロウバイ、テイカカヅラ、フジ、ハナミズキ、サルスベリ、ツツジ、アオキ、ヤマボウシ、シナマンサク、ウメ、トキワマンサク、ヒュガミズキ、ミツマタ、ニシキギ、ソヨゴなど

今年はいくつトキメク花に会えるかな？

春に木に咲く花図鑑



サクラ

多品種見られ、5月中旬頃まで順に咲く。この絵の関山は4月中旬に咲き八重大輪で濃桃色



キブシ

関東の山野にもよく見かけ、地域により変種もある。



タイザンボク

晩春に大きな白い花を咲かせる。市内の古い宅地にはよく見かける。



ロウバイ

春のさがけの花のひとつ。早春に蛸のような黄色い花が咲く。



トキワマンサク

ピンクの花のベニバナトキワマンサクもあり、近年庭木に人気の樹種。



ウグイスカグラ

早春から枝先に愛らしい花が咲きます。雑木ブームで人気。



モクレン

武蔵野市民の木のひとつ。花はムラサキ、ピンク、白、黄色など多種。



ユリノキ

チューリップツリーとも言われ、秋の黄葉も見事。



ヤマボウシ

花卉のような白いのは苞。秋には赤い実がなり鳥を呼ぶ。常緑の品種もある。



ドウダンツツジ

4、5月ころ釣鐘のような小さな花が多数咲く。秋の紅葉も良い。



エゴ

雑木林によく見られる。白のほかピンクの花の品種も。種は有毒。



レンギョウ

英名ゴールデンベル。漢方の薬としても利用されている。



ツバキ

識別がむづかしいほど多品種ある。市内の巨木は市の天然記念物に指定。



ユキヤナギ

春の花の代表格。日当たりの良い場所の方が良く咲く。



ジンチョウゲ

武蔵野市民の花のひとつ。花は芳香。白花や葉に斑入りもある。



ヒトツバタゴ

なんじゃもんじゃの木のひとつで、希少種。花が咲くと雪のよう。



シジミバナ

ユキヤナギより遅く、八重咲で愛らしい小さなバラのような花が咲く。

ヤマブキ

万葉集に詠まれ、古くから身近な植物。日本名の代表的な色名のひとつ。



ハナミズキ

武蔵野市民の木のひとつ。アジア大学通りの街路樹にもなっている。



ミモザ

春に鮮やかな黄色の花が咲く。南フランスでは3月にミモザ祭りがあるとか。





オガタマノキ
玉串として櫛の代用にされる。
カラタネオガタマの花は芳香。



コデマリ
八重咲きもある。日当たりがいい場所が
花付きがいい。



マンサク
1月から咲き始め、「まず咲く」から命名とか。
黄色の花は春を感じる。



ミツマタ
和紙の材料。花の香りが甘く芳ばしい。
黄色、オレンジ色など華やか。



ロドレイア
ピンク色の小さな椿のような愛らしい花を
咲かせる常緑樹。



アセビ
馬酔木（アシビ）とも。古歌
にも詠まれている。木全体
に毒性がある。



トサミズキ
雄蕊が暗赤色はトサミズキ、黄色はヒュウガ
ミズキ。庭木に人気。



コブシ
武蔵野市民の木のひとつ。多品種あり、
この絵はシデコブシ。



ハナズオウ
春に枝から直接赤紫や白い花が咲く。
葉はハート形で愛らしい。

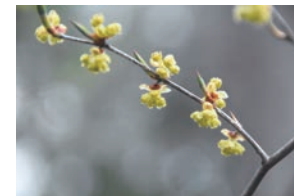
春はこの公園がオススメ!! 武蔵野市立木の花小路公園 (吉祥寺北町3-8)



ユキモチソウ



ウグイスカグラ



アブラチャン



早春の水辺



セイヨウミザクラ

春に花の咲く木の種類の多さでは、都立小金井公園、都立井の頭恩賜公園、また近隣では都立神代植物公園など、知名度が高く見応えもあります。一方、散歩の途中に寄る地域の公園では、北町三丁目にある木の花小路公園がおすすめです。

木の花小路公園は、市民の参加によるワークショップで検討を重ねて整備し、1998年に開園しました。既存の大木や竹林を生かし、また高低差をつけた地盤にし、雨水の流れも計算をした岩場や地下水をくみ上げて循環させた水辺もあります。2018年には開園20周年を迎えました。

園内には武蔵野の面影を残すアカマツ、ムク、シラカシの大木があり、ヤマボウシやモミジの樹林があります。春にはハンカチノキ、ウグイスカグラ、アブラチャン、オトコヨウゾメ、シジミバナ、ミツマタ、キブシなどの樹木のほかエビネ、セツブンソウ、ユキモチソウ、カタクリ、ヤブレガサ、ヤマシャクヤク、ヒトリシズカ、クリンソウなど珍しい草花がみられます。

一味違う植栽の管理ができているのは、小さな公園でありながら、それぞれ植物の生育環境に合った地形を再現していることと、開園当時よりボランティア団体「生きものばんざいクラブ」の細やかな手入れがあったからです。

水ぬるむ季節、小さな滝音に耳を傾けながら、地域の方々の想いと春の草木の目覚めの時を、静かに感じてみてはいかがでしょうか。



木の花小路公園の春



シジミバナ



スミレ多種



ヤブレガサ

環境政策課 | ☎0422-60-1841

「むさしの鳥・蝶しらべ～冬の鳥を観察しよう～」を開催

市内生物生息状況調査の一環で、成蹊学園をフィールドとしてお借りし、調査体験を兼ねた観察会を2月16日に実施しました。当日は天候に恵まれ、普段なかなか見ることのできないオオタカやツミなどの猛禽類をはじめ、19種類の鳥が観察できました。取りまとめた観察結果については、後日、市ホームページ等でご紹介する予定です。春にも市報等でお知らせし、観察会を実施予定です。皆様のご参加をお待ちしております。



クリーンセンター | ☎0422-54-1221

「生ごみ堆肥部」の部員を募集中！

武蔵野クリーンセンターの屋上には、生ごみ堆肥を使っておいしい野菜をつくる菜園「ベジタブルガーデン」があります。ベジタブルガーデンの生ごみ堆肥の原料となる生ごみをご提供いただける協力員「生ごみ堆肥部」の部員を募集中です。入部ご希望の方は、事務局むさしのEサービス（株）（0422-38-5516）までお問い合わせください。

武蔵野クリーンセンターホームページ

<http://mues-ebara.com/>

ごみ総合対策課 | ☎0422-60-1802

ごみ収集の頻度と収集日が変わります！

平成31年4月から、資源物の一部（びん、缶、ペットボトル）と有害ごみ、燃やさないごみの収集が2週間に1回（隔週）になり、併せて収集日と収集地区割が変更になります。これに伴い、3月16日からごみと資源の収集カレンダーを全戸配布しております。4月から来年3月までの1年分のごみ収集日が記載されていますので、是非ご利用ください。

下水道課 | ☎0422-60-1867

集中豪雨、浸水などへの対策について

近年、集中豪雨による浸水などの都市型水害が発生しています。このことから市では、浸水被害の軽減、水環境保全のため降った雨をゆっくり地中に浸透させる「雨水浸透ます」や、屋根に降った雨を溜めておき、庭の水やりや洗車、災害による断水時に使うことができる「雨水貯留タンク」の設置を推進しています。新築、既設住宅ともに助成金制度がありますので是非ご活用ください。詳細については下水道課までお気軽にご相談ください。

西久保公園の木製複合遊具を更新しました！

近年、市内の公園において、新設や改修の際には多摩産材を用いた遊具やベンチを設置しています。遊具が老朽化していた西久保公園でも、多摩産材を使用して木製複合遊具を平成31年3月に更新しました。木製の遊具は、子どもたちが木の温もりを感じられることだけでなく、「とうきょうの森づくり」への貢献や二酸化炭素の吸収、固定化にも寄与します。また西久保公園の新しい遊具は、従来のつり橋やすべり台に加え、ボルダリング等の要素も取り入れました。市内でも最大級の木製複合遊具ですので、遊びにお出かけください。



緑ボランティア団体が活躍しています！

市内の公園緑地では、緑ボランティアの方々により花壇の手入れや清掃などが行われています。市民が積極的に公共の緑地に関わることで、身近にみどりを感じながら、魅力的な公園づくりやまちの景観形成にも寄与しています。また、季節の特徴に合わせ、工夫を凝らしたイベントを行っています。5月には春のイベントとして、市民の森公園（関前3-32-35）「春の公園祭り」、緑の創作園（八幡町3-2）「オープンガーデン」などが開催される予定です。詳しい日程等は市報でお知らせします。ぜひイベントに足を運び、温かなおもてなしとみどりの心地よさを感じてみませんか？



緑ボランティア団体とは

市内の公園緑地等を拠点として、緑の保全、緑化推進及び公園等の維持に関するボランティア活動を行う団体で、平成30年4月時点で25団体が活動しています。詳細は、武蔵野市ホームページをご覧ください。

武蔵野市ホームページ

<http://www.city.musashino.lg.jp/>
<らしのガイド>みどり・公園>
緑ボランティアについて

ご協力店舗 ご紹介



レンタルスペース&女性限定
シェアオフィス
アカデミア吉祥寺PLUS
武蔵野市吉祥寺南町3-5-1-1F
営業時間 9:00~21:00
<http://www.academia-plus.com/>
E-mail: info@academia-plus.com



銀座アスター
吉祥寺店

武蔵野市吉祥寺本町1-23-1
☎0422-27-6381
営業時間 11:30~21:15 (LO 20:45)
定休日なし



中央労働金庫
三鷹支店

武蔵野市中町1-15-5 三鷹高木ビル1F
☎0422-37-2660
営業時間 (窓口) 平日 9:00~15:00
定休日 日曜日 祝日

みちまちみどり VOL.31

2019年3月第1刷発行

発行 / 武蔵野市

企画制作 / 一般社団法人グリーンボード

編集 / 鈴木圭子、明石和美、森海馬、牧野桂子、小出行観

編集顧問 / 中村滋

写真 / 槌田昌史 (P2,3 染色写真一部)

イラスト / 木部一樹 (春の花)

DTP / 山田大介

お問合せ先

武蔵野市環境部緑のまち推進課

〒180-8777 武蔵野市緑町 2-2-28

☎0422-60-1863

e-mail SEC-MIDORI@city.musashino.lg.jp

武蔵野市の環境まちづくりを
応援しています。

三井住友トラスト不動産株式会社
住友林業株式会社